



The Y's Men's Club of Kyoto
ZERO
since 2010

12
2014
DECEMBER

12月10日発行
第5巻 第6号 通巻49号

Bulletin
CHARTERED 2010



◆今月の聖句 マタイによる福音書第2章11節

彼らはひれ伏して幼子を拝み、宝の箱を開けて、黄金、乳香、没薬(もつやく)を贈り物として献げた。

クラブ会長主題：和の心を持って!! クラブ会長：河村栄二

国際会長主題：“Talk Less, Do More” “言葉より行動を”

国際会長：アイザック パラシカル (インド)

アジアエリア会長主題：“Start Future Now” “未来を始めよう、今すぐに” アジア会長：岡野 泰和

西日本区理事主題：「響きあい、ともに歩む To walk together, echonig each other」 西日本区理事：松本 武彦
- ころ豊かにワイズ活動を展開し、ワイズスピリットをつないでゆく -

京都部部長主題：『行雲流水』～Be Y's men～ 京都部部長：畑本誠(京都トウビー)



「Yサ委員長として」

高倉 英理

サバエ開設ワークに始まった今期のYサ事業、福島被災者支援リフレッシュファミリーキャンプ、リトセン準備ワーク、「Yサアワー」例会、SHOW TIME 2014、リトセンオータムフェスタと、悪天候による苦労も多かったけれど、みなさまのご協力により上半期の事業を無事行うことが出来ました。ありがとうございました!

初めての事業だった福島被災者支援、福島の方々へ心を寄せる一つの機会となりました。

リトセン準備ワークの昼食(カレー)担当も初めての経験、河村会長が腕を奮い大好評でした。「Yサアワー」では3人のリーダーさん達によるYMCAの活動の紹介とそれぞれの思いを、お話し頂きました。リーダーさんとその活動を知る機会とすることが出来ました。YMCA創立125周年記念事業ともなった「SHOW TIME 2014」、陶板の庭、初の全館貸し切りも台風接近により裏目にでた感も否めませんが、最後まで無事に開催することができました。YMCAの活動紹介パネルを8枚作成、昨年作成の3枚と合わせて展示しました。

今期はちょっと肩の力を抜いて、Yサ委員長としてみんなと楽しく事業をやっていききたいという思いと共に掲げた3つのYサ事業方針、どのくらい実行できたでしょうか?

1. YMCAとリーダーさん達の活動を知りましょう! 2. 参加しやすい、参加したくなるYサ事業に!

3. リトセン(石窯・おくどさん)サバエ(日陰棚)のメンテ・バージョンアップと活用

まだまだでしょうか? 下半期もYサ事業は目白押し、大変だなと思うより、どうやって楽しもうかなあと考えます。「Yサアワー」で知ったリーダーさん達の活動と思いに寄り添い、少しでもお手伝いできたらなあと考えます。2月11日のYMCA創立125周年記念集会にどうしたらみんなが参加してくれるかなあと考えます。サバエ日陰棚のキイウイは無事育っているようで一安心、だけど日陰を作るまでにはいかない。来年子ども達のキャンプの時には朝顔でいっぱいの日陰にしたいなあと考えます。リトセン夜桜フェスタ・かもがわチャリティーランでは何か面白いこと出来ないかなあと考えます。まだまだですね。

下半期はもっともっとみなさまのアイデアと力をお貸しください。そして、もっともっと一緒に楽しみましょう! ネット!

ps. 報告です。「SHOW TIME 2014」で西日本区へYサ資金申請をしていましたが、認められて10万円を頂きました。ありがとうございました。

上半期Yサ事業まとめ



上半期Yサ事業まとめ



ワイズデー2014「松山大耕師講演会・パネルディスカッション」

平成26年11月2日

当初、ご紹介を予定していましたUFSの前身団体であるSORDの運営が杜撰であるとの新聞報道がなされました。

私は、彼らの今までの、そしてこれからも続けようとする活動に賞賛こそすれ何の疑念を抱くものでもありません。

また、今回の報道の妥当性については、私の知る限りではかなり疑問を感じています。

ただ、非難される運営が一部にあったことは事実のようなので報道についての調査結果が確定し、私たちが関わるにふさわしい団体である確信が持てるまではUFSに対しては支援を中断し、希少難病への対策について別の形での支援を考えるとこととなったことは適切な結論だったと思います。

そこでワイズデーは、プログラム内容の一部を変更して実施いたしました。

事情の変更により、目標150名に変更、その他プログラムは以下の通りでした。

第一部 妙心寺山内退蔵院副住職 松山 大耕師講演会
テーマ「今、宗教にできること」

第二部 パネルディスカッション
テーマ「今、みんなにできること」

パネラー:松山大耕師推薦の三田果菜さん(Happy Beauty Project代表、がん患者が気楽にこれる美容室を経営)
ワイズメン三世代表

コーディネーターは大耕師初体験ながらさすがの采配ぶりでした。

第三部 ワイズメンズクラブ活動ご紹介。

ソラシドキャンプ、府立医大子供病院での活動を紹介。

チケット販売や、当日の運営にご協力いただいた皆様ありがとうございました。

ワイズデー2014実行委員会 田中 光一



11月2日曜日、京都市上京区にあります西陣織会館にて、妙心寺退蔵院 松山大耕副住職を講師にお招きし京都部ワイズデーの広報イベントが盛大に開催されました。当日は天候不順にもかかわらずワイズメンのメンバーやその他各種団体の皆様を始め多くのお客様に参加していただきました。

今回のワイズデーは私にとって特別な思いがありました。今期私達ZEROクラブから地域奉仕・環境事業主査を輩出したこともあり、私がワイズデーPT実行委員長を志願させて頂きました。去る7月30日第一回ワイズデーPT実行委員会より準備を進めてきたわけですが、私自身の経験不足と指導力の無さにより、多くの人達に多大なご迷惑をかけてしまうこととなりました。しかし、私達ZEROクラブと合同でPTに参加して頂きましたTOBEクラブの皆様、京都部の各クラブメンバーの皆様にご協力頂きましたお蔭で無事に開催させて頂くことができ本当に良かったと心より感謝いたしております。これを機会に今後の京都部のイベント、其々のクラブ事業には、率先して参加させて頂きたく思っていますので宜しくお願い申し上げます。

ワイズデーPT実行委員長 河村 栄二



平成26年11月2日

「いま、私たちにできること」

妙心寺退蔵院 松山 大耕

去る11月2日、ワイズデーが開催されました。私は基調講演として「いま、宗教にできること」というテーマでお話しさせていただき、その後、パネルディスカッションにもコーディネーターとして参加させていただきました。

まず、基調講演では日本人が持つ寛容性のある宗教観についてお話しさせていただきました。日本人の多くはクリスマスをお祝いし、除夜の鐘をつきにお寺に行って、年が明ければ初詣をします。よくよく考えてみれば節操のないことに思われるかもしれません。しかし、世界を見渡してみると、ひとつの宗教を信じすぎるあまり、争いや罵り合いをする場面がたくさん見受けられます。日本では信じている宗教が違うからといって、争いやもめごとはほとんど起こりません。これは、世界から見ると奇跡に近いことだと思うのです。

実際、私もお寺に生まれながら、カトリックの中学校・高校で学び、ムスリムの友人も数多くいます。そして、YMCAが母体になっているワイズメンズクラブで私が講演させていただくこと自体がこの寛容性を実によく表していると思います。ですから、私たちは是非とも誇りに思うべきだと思います。

そして、現在、私は日本の政府観光庁と京都の観光大使を仰せつかっているのも、海外での日本の評価、日本仏教に対する評価についてお話しさせていただきました。日本でも宗教離れ

が叫ばれていますが、日本よりも海外のほうがその傾向は著しい印象です。

その中であって、実は、海外では日本の宗教に対する評価が非常に高いという実例をご紹介させていただきました。また、いま、日本の宗教界に湧き起っている新しい動きについてもご紹介させていただきました。

パネルディスカッションではがん患者専門の美容室を営まれている三田果菜さん、ワイズメンズクラブから、船木順司さん、牧野篤文さん、岸田靖司さんの4名にパネラーとして参加いただきました。現在の若者世代では、いい車や大きい家といったものを所有することはステータスになりません。社会に対してどういう貢献をするか、困っている人を助けること、社会の大きな問題を解決することが新しい時代のステータスや夢になりつつあります。

それぞれの分野で世のため人のためにどういった活動をされているのかお話を伺いました。印象的だったのは、みなさんがお仕事やワイズの活動を通して、自分の身をもって貢献されているということでした。どんな立場であっても、世のために他人のために献身的な活動をしていくことが、社会のためにも、そして私

たち自身のためにも有益であるということが再確認できました。このような素晴らしい機会を与えてくださりまして、心より御礼申し上げます。

国際協力街頭募金

平成26年11月2日

少し雨模様の11月2日「YMCA国際協力街頭募金」が実施されました。京都市内の11か所に分れて実施し、今年は舞鶴市内3か所でも実施しました。

この日一日で集まった金額は311,892円でした。

国際協力募金は、世界の様々な地域でYMCAが行おうとしている「弱くされている人々」を支える事業に対して世界中のYMCAの仲間が協力しているものです。世界YMCA同盟を通じて難民の子ども達への教育支援、や緊急災害支援のために使われています。

京都YMCA独自にはインドランチYMCAが行っているハンセン病の方達の自立支援のプログラムや、スラムに住む青年たちの職業訓練、森の中に住む4つの小さな部族の子ども達の教育支援に送られます。

貧しい地域や差別の中にある人々や女性たちは、安い賃金で働いたり、働く場所がなく物乞いや犯罪への道に走ったりするしかなくなってしまいます。教育を受け、手に仕事をつけることで高い賃金を得て、生きる自信をつけ自立への道が開けてゆくのです。



以前にインドを訪れた時のことです。あらゆる場所に物乞いが居て、自分自身も少しこの環境に麻痺している時でした。近寄って来た物乞いに対して、すごい剣幕で怒るYMCAのスタッフが居ました。「なぜ?施しをしてあげればいいではないか…」

そのように感じたのですが、実は彼は「こんな生活をするな!努力して、YMCAに来て、働く方法を勉強しなさい!」と怒鳴っていたのです。貧しい中から抜け出し、自立するために教育を受ける機会を与えること、貧しい人々を救う一つの積極的な方法なのです。

皆様のご協力に感謝です。

久保田 展史

11月第1例会

平成26年11月13日

その日はブラウンハウスの理事長様にゲストスピーチをお願いしていましたが、急遽来られなくなりメンバーの奥村ワイズが代打でメンバースピーチをしてくださいました。

お話の内容はフリスビーの京都代表に選ばれ大会で6位になられた話。練習の一投はダントツの一位で逆に力が入ってしまい本番はミスってしまったらしい。

私も昔スノーボードで大会に出ていましたが普段の力を出すことの難しさは計り知れないものがあると思います。

アドレナリンが出て普段あまり成功しない技がキマる時もあれば、アドレナリンが出すぎて力んで失敗することもある。

最後まで大会でいつも通りの力を出せることなくスノーボード競技を終えました。本当に強い選手は練習通りに力を出せる人だと思っています。

そんな事を思いながら奥村ワイズのスピーチを聞いていました。でも京都の代表に選ばれ入賞されたことはすごいことですし僕も嬉しく思います!奥村さんおめでとうございます!

スピーチ後半は東京での刺繍展のお話。障害を持った方が手に職を持ち仕事ができるように、さらに安い賃金でなく技術に応じた賃金を得てもらえるように尽力されているとのこと。刺繍展も盛況だったらしく奥村さんの顔がいきいきして見えたように感じました。とても良い話が聞けてよかったです!



さらにその日はトップスクラブより三名のゲストが来られ、トップスクラブ20周年のアピールをしてくださり、また例会を盛り上げていただき感謝です!是非伺いたいと思います。

メンバーと喜びを分かち合い、他クラブの方々とも仲良くなれるとても素敵な環境と思います。

全てに感謝です!!

岸田 靖司

「オータムフェスタ」

平成26年11月23日

今期のオータムフェスタは、2014年11月23日に例年のように京都YMCAリトリートセンターにおいて最高の天気の下、開催されました。

ZEROでは例会振り替えとし、毎度おなじみの石窯とおくどさんを活用し、焼野菜と適量の松茸&大量のシメジで見事なコラボレーションされた炊き込みご飯を提供させていただきました。

アッ、それと裏メニューでローストポークを賄い食としてチャレンジ。一時は肉から滴り落ちる油が燃えて窯の中は火の海となりましたが、これも経験。味は最高のものに仕上がりました。

今期のZEROブースは例年のように目の廻るような忙しさもほんの一時、少し低調な客足のように感じましたがワイワイガヤガヤとメンバーみんなで楽しんで調理しながら摘み食い(これはお客さんに出す前の味見ですが...)していることもとても有意義で、且つYMCAのサポートとしての役割もしっかり出来ていると感じます。

今期ももうすぐ折り返し地点となりますが、まだまだ行事やワークがありますので、担当委員長の立場と想いを推察し、可能な

限り多くのメンバーで関わればメンバー各人とクラブの成長に繋がる筈。

最後になりましたが、久保田主事におかれましては火の管理?と焼物担当?としてご尽力、大変ありがとうございました。また、波多野Yゲストの助口さんには、こぐま上野保育園夏まつり・SHOW TIME2014・HAPPY BBQと毎回メンバー同等、あるいはそれ以上にご協力いただきお礼申し上げる次第です。

宮越 寛



※3ページの写真もご覧ください。



メネット事業通信

～九州部 熊本地区メネット交流会～

11月6日、熊本ホテルにて盛大に熊本地区のメネット交流会が開催された。毎年、熊本地区内クラブの持ち回りで、メネットが企画運営されているが、地区内は言うに及ばず九州部の各地から、多くのメン・メネットが参加され、にぎやかな交流会となっていた。

今年度は熊本むさしクラブのホストで、今期メネット事業国内プロジェクトに焦点を当てていただき、希少難病について学ぶ機会としていただいた。「遠位型ミオパチー」患者である中岡亜希さんをお招きいただき、希少難病ゆえに抱える悩みや現状について患者の立場から熱心に語っていただいた。少しずつではあるが進んでいるわずかな研究の現状や、それとは比較にならないほど進まない研究の困難な状況を両面からお話しいただいた。参加者からも熱心に質問がなされたり、現状の厳しさに対して我々に今何が出来るのかをこれからも考えたいといった多くの意見が出され、意義深い時間を共有することができた。

例会場にはメネット手作りの紙や布製のバラが飾られ、メネットらしい配慮の行き届いた設営となっていたし、ファンド企画もいくつかなされたりと充実したメネット交流会であった。各地でこうしたメネット手作りの交流会が企画されるといいのに、



との思いを強くした。二次会では、多くのメンと意見交換の場が持てたこともありがたかつたし、三次会では、亀浦部長肝いりで、おいしい馬刺しを御馳走になり、実り多く熊本の夜は更けていった。

メネット事業主任 西村 寛子



自己紹介

伊神 康喜

職業:パッケージデザイン・美術印刷・ビニール製品卸販売をしています。

もう一つは17歳の頃からクラブやフェスティバルなどでテクノ・ハウスなどのDJをしています。

DJと言えばよく「どこのFM?」などと聞かれますが、FM DJとかではありません(笑)

(補足:今のFMの人は、ほぼDJではありません!DJの職業は自分でセレクトした曲を聴かせる人の事で、今のFMやラジオでは、リクエストや裏方が曲をセレクトしているので、DJとは言わずパーソナリティーが正しいですね。)

そんな自分が、ZEROクラブに入会して4年が経とうとしています、最初は訳も分からず気づけば入会していました。異業種クラブに入ったのは初めてで、最初の2年間はただの傍観者でした。

3期目に前会長の竹園ワイズから、ブリテン広報委員長を任せられ、初めてクラブの運営などの内部を知ることができました。

ブリテン委員長をする事で、クラブ全体の事を学び、そして運営の基礎を教わった気がします。

ワイズメンズクラブに入会し、沢山の経営人の方々とお話する機会に恵まれ、自分のスキルアップにはとてもいい場所だと思います。

経営者として今までは相談できる人たちが居なかったのですが、同じ経営者の方々のお話を聞いたり相談する事で、ZEROクラブのメンバーの方々に日々助けられ、沢山のアドバイスや相談にも親身に載って頂いてます。

自分は人見知りで、仲良くなるのには時間がかかるのが難点ですが、変わった髪型などをよくしているので、最近よく言われるのが、「職業は美容師さんですか?」などと言われます。普通の会社員には見られないですね!笑
こんな私ですが、みなさん今後とも宜しくお願い致します。



1 ロビーコンサート

日時 12月15日(月)~19日(金) 午後6時30分~7時30分
場所 京都YMCA 三条本館1階



2 クリスマス礼拝・キャロリング

京都YMCAでは、今年もクリスマスのプログラムを行います。一般の方もご参加できます。ご家族、お友達で是非ご参加ください。

日時 12月19日(金) 礼拝 午後7時~7時30分
キャロリング 午後8時~9時

場所 三条本館および三条寺町界隈・新京極周辺で
キャロリング

礼拝・奨励 大賀 幸一 牧師(日本キリスト教団京都丸太町教会)

12月強調月間 (EMC)



京都ZEROワイズメンズクラブの皆様初めまして、今期西日本区EMC事業主任をさせて頂いています京都トップスワイズメンズクラブ河原と申します。平素はEMC事業にご尽力頂き感謝申し上げます。またZEROクラブさんより西村西日本区メネット

事業主任を輩出されご活躍のこことお慶び申し上げます。今期事業主題としまして、ワイズで描こう未来予想図2014(10年20年後を見据えて)とさせて頂きました。EMC引継の中で、各部に於いて高齢化傾向であると直前理事・EMC直前主任から聞いています、このままの状況が続けばクラブの存続が危ぶまれないかと危惧しています。

そう言う意味で私としましては、青年会員獲得に力を入れ単年度ではありまが道筋を作れるような活動を目指しシンポジウム等でお話をさせて頂いております。

E(エクステンション・新クラブ設立)M(メンバーシップ・会員間の交流 親睦 新会員の獲得)C(コンザベーション・クラブの基盤 健全な維持 存続と意識の高揚)とあります。Cが土台でMがありそのうえにEが乗ると考えて頂ければ良いと思います。C土台→規律の有る例会作り(時間厳守・プログラム構成・司会進行の重要さ等)M親睦→メンバー増強私は親睦からだと思っております、メンバーゲストに合う誘い方で参加して頂き、まずは慣れてもらう事から始めましょう。

そこからは皆様のワイズ力で…

河原 正浩 EMC事業主任(京都トップスクラブ)

HAPPY BIRTHDAY!

12月29日 宮越 寛・岸田 靖司・山田 維久仁

HAPPY ANNIVERSARY!

12月 3日 石飛智慧&結香
12月12日 堂脇武&めぐみ

【編集後記】 いよいよ2014年も押し詰まってまいりました。皆様何かと気忙しい日々だとお察しいたしますが、こんな時ほど深呼吸!今年一年間にやり残したことはないか等、ゆっくり振り返ってみることも必要かと思われまます。より良い2015年に向かって、悔いのない12月をお互い過ごしたいものですね! 西村 寛子

■11月例会出席

第1例会		第2例会	
メンバー	18/22名	メンバー	11/22名
メネット	0名	メネット	0名
コメント	0名	コメント	1名
ゲスト	3名	ゲスト	1名
月間出席者数	21名/22名	月間出席率	95.4%

■TOF・CS・FF

TOF	0 pt
CS	0 pt
FF	0 pt

■ニコニコ

11月	9,000円
累計	39,000円

■ファンド

11月	221,001円
累計	221,001円

会長	河村 栄二
副会長	宮越 寛 波多野 守一
書記	佐古田 正美
書記	井上 晴雄
会計	竹園 憲二